

1. アスファルト防水工事における法定福利費率の計算式

〔平面部〕	※1	※2	※3			※4	
設計労務単価(a)		法定福利費率(b)	歩掛		m ² 当りの法定福利費	平均設計単価	法定福利費率(i)
防水工	×	0.16014	(c)	=	(d) + (f)	(h)	(g) ÷ (h) × 100
普通作業員	×	0.16014	(c)	=	(g)		

〔立上り部〕	※1	※2	※3			※4	
設計労務単価(a')		法定福利費率(b')	歩掛		m ² 当りの法定福利費	平均設計単価	法定福利費率(i')
防水工	×	0.16014	(c')	=	(d') + (f')	(h')	(g') ÷ (h') × 100
普通作業員	×	0.16014	(c')	=	(g')		

〔アスファルト防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率〕	※5			
平面部	84.1%	×	(i)	= (j)
立上り部	15.9%	×	(i')	= (j')

〔アスファルト防水工事における法定福利費比率〕

$$(j) + (j') = X$$

- ※1. 2025年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載（5頁）
 ※2. 2025年度の各保険の保険料率について（2頁）〔東京都の場合〕
 ※3. 「工事歩掛要覧」（令和6年度版）〔経済調査会刊〕を記載例として掲載
 ※4. 日本防水材料協会（JWMA）のメーカー5社平均値を記載例として掲載（4頁）
 ※5. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について（4頁）

2. 合成高分子ルーフィングシート防水の法定福利費率の計算式

〔平面部〕	※1	※2	※3	
平均労務費	×	地域調整率	×	法定福利費率(b)
(a)				0.16014
				= m ² 当りの法定福利費
				(c)
				m ² 当りの法定福利費
				(c) ÷ (d) × 100
				法定福利費率
				= (e)

〔立上り部〕	※1	※2	※3	
平均労務費	×	地域調整率	×	法定福利費率(b')
(a')				0.16014
				= m ² 当りの法定福利費
				(c')
				m ² 当りの法定福利費
				(c') ÷ (d') × 100
				法定福利費率
				= (e')

〔合成高分子ルーフィングシート防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率〕※4

平面部	84.1%	×	(e)	= (f)
立上り部	15.9%	×	(e')	= (f')

〔合成高分子ルーフィングシート防水工事における法定福利費比率〕

$$(f) + (f') = Y$$

- ※1. メーカー各社の設計労務費の平均値を記載例として掲載（4頁）
 ※2. 2025年度の各保険の保険料率について（2頁）〔東京都の場合〕
 ※3. メーカー各社の設計価格の平均値を記載例として掲載（4頁）
 ※4. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について（4頁）

3. 塗膜防水の法定福利費率の計算式

[平面部]

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{※1} & & & \text{※2} & & \\ \text{平均労務費} & \times & \text{地域調整率} & \times & \text{法定福利費率(b)} & = & \text{㎡当りの法定福利費} \\ \text{(a)} & & & & 0.16014 & & \text{(c)} \end{array}$$

㎡当りの法定福利費 (c)	÷	平均設計単価 (d) × 100
法定福利費率		
= (e)		

[立上り部]

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{※1} & & & \text{※2} & & \\ \text{平均労務費} & \times & \text{地域調整率} & \times & \text{法定福利費率(b')} & = & \text{㎡当りの法定福利費} \\ \text{(a')} & & & & 0.16014 & & \text{(c')} \end{array}$$

㎡当りの法定福利費 (c')	÷	平均設計単価 (d') × 100
法定福利費率		
= (e')		

[塗膜防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率]※4

平面部	84.1%	×	(e)	=	(f)
立上り部	15.9%	×	(e')	=	(f')

[塗膜防水工事における法定福利費比率]

$$(f) + (f') = Z$$

- ※1. メーカー各社の設計労務費の平均値を記載例として掲載（4頁）
- ※2. 2025年度の各保険の保険料率について（2頁） [東京都の場合]
- ※3. メーカー各社の設計価格の平均値を記載例として掲載（4頁）
- ※4. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について（4頁）

4. メンブレン防水の法定福利費率(矢野経済研究所 2011年版「防水材料市場白書」より)

	市場占有率	×	計算値	=	調整値
アスファルト防水	0.310	×	X	=	(X1)
合成高分子系ルーフィングシート防水	0.354	×	Y	=	(Y1)
塗膜防水	0.336	×	Z	=	(Z1)
合計					(X1)+(Y1)+(Z1)